



静岡県公立大学法人

静岡県立大学短期大学部

UNIVERSITY OF SHIZUOKA JUNIOR COLLEGE

出前講義 内容一覧

静岡県立大学短期大学部では、中高生の進路選択支援の一環として「出前講義」を行っています。出前講義では、本学教員が専門分野について、中高生にも分かりやすく講義を行います。

実施方法についてはご相談ください。学校への訪問、本学への来学、またはオンラインなど、ご希望に応じて柔軟に対応可能です。最適な形式で実施できればと考えています。生徒の皆さんには大学教員による講義を体験することで、大学生活のイメージを持つことができるでしょう。進路選択の参考にしていただければ幸いです。

- ▶ 一般教育等 p. 1
- ▶ 歯科衛生学科 p. 3
- ▶ 社会福祉学科（社会福祉専攻・介護福祉専攻） p. 5
- ▶ こども学科 p. 8

一般教育等 出前講義

▶ 有元 志保 (ARIMOTO, Shiho)

「作家にとってのペンネームとは？」

作家はなぜペンネームを使用するのでしょうか。また、その名前は読者による作品の評価にどのような影響を与えるのでしょうか。特に異性の名前のペンネームに注目し、19世紀のイギリスとアメリカの小説家の事例を取り上げながら、当時の社会との関わりにも目を向けて考察します。



▶ 上田 一紀 (UEDA, Kazuki)

「AI・SNS時代のメディアと法・倫理・リテラシー」

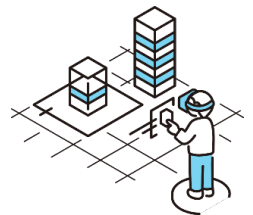


生成AIやSNSの普及により、現代の言論空間は大きく変容を遂げました。フェイクニュース、ディープフェイク、偽情報、誹謗中傷などの問題に対して、社会はどのように対応すべきでしょうか。本講義では、こうした問題を手がかりに、表現の自由、メディアの責任、プラットフォームの役割などを考えながら、AI時代にふさわしい情報環境をどのように設計するかを、法と倫理の視点から学びます。

▶ 高田 佳輔 (TAKADA, Keisuke)

「オンラインゲームのメリット・デメリット」

近年、プレイヤーがゲーム内で協力しながら目標の達成を目指すオンラインゲームが注目されつつあります。具体的には、当該ゲーム内での他者との協力経験が現実にとどのような影響を及ぼすか、ということに焦点が当てられています。この近年の研究内容を概観することで、オンラインゲームのメリット・デメリットの両側面を学びます。



▶ 竹下 典子 (TAKESHITA, Noriko)

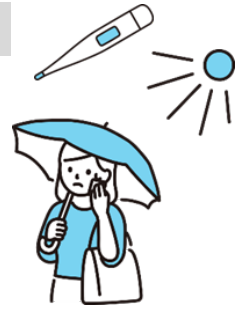
「摂食行動と消化管 ー食べることから考える体の進化」

私たちは毎日「食べる」ことを当たり前のように行っていますが、その背景には体のしくみや長い進化の積み重ねがあります。生き物は、それぞれの環境や食べ物に合わせて体、とくに消化管の形や働きを変えてきました。本講義では、そうした進化の視点から「食べること」と体の関係をわかりやすく紹介します。



「熱中症とその対処法」

「酷暑日」（最高気温40℃以上）という名称が新設されたように、近年の夏の暑さは記録的なものとなっており、熱中症による救急搬送者数は、年々増加傾向にあります。本講義では、そもそも熱中症とはどのようなものなのか、そして、その予防法や熱中症が疑われる場合の対応方法などについて学びます。



歯科衛生学科 出前講義

▶ 石川 裕子 (ISHIKAWA, Yuko)

「歯と美しさ」

近年、歯の白さや歯並びを気にする若い方が多いようです。本講義では、歯の外面的な色や、歯を白くするホワイトニング、歯と着色（ステイン）の話とともに、歯を健康に保つために必要な普段の歯磨きや色々な歯磨剤などの話を行います。歯の白さだけではなく、歯の病気である「う蝕」や歯ぐきの病気である「歯周病」を防ぐことで「本当の歯の美しさ」が保てるというお話をします。



▶ 金山 圭一 (KANAYAMA, Keiichi)

「シャーロックホームズになろう」



観察力が高い人は医療者にとって憧れです。一瞬見ただけで、患者さんの心や抱えている問題まで読み通すとか。シャーロックホームズはワトソン博士と初めて会った時、アフガニスタンから負傷して戻った軍医と瞬時に言い当てました。この出前講義では、優れた医療者になるための「観る力・聴く力・物語る力」をアート作品を使って磨くレッスンをします。

▶ 小林 由佳梨 (KOBAYASHI, Yukari)

「お口と全身の健康の密な関係」

現在、お口の健康はさまざまな全身疾患に影響を与えることが分かってきています。一生健康で楽しく過ごすためには、お口を清潔に保つことやお口の機能を守ることが欠かせないのです。この講義ではお口の健康が具体的にどのような病気と関わっているのか、お口のトラブルをどのように予防していけばいいのかについてお話します。



▶ 佐藤 遊洋 (SATO, Yukihiro)

「病気の本当の原因はなに？」



皆さんは、なぜ人が病気になると思いますか？ 遺伝や日々の生活習慣だけが原因ではありません。実は、私たちが暮らす社会環境（教育、職業、収入など）が健康に大きな影響を与えており、寿命や病気のリスクに「健康格差」を生み出しています。健康は決して「自己責任」だけでは片付けられません。この講義では、病気の「原因の原因」を探る「社会疫学」という学問の視点

から、社会がどのように私たちの健康を決めているのかをお話しします。

▶ 野口 有紀 (NOGUCHI, Yuki)

「歯の健康を守ることが体の健康を守る」

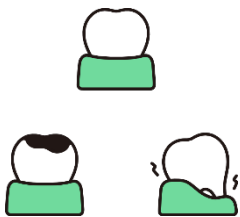
歯を失う原因の多くは、むし歯や歯周病によるものです。口や歯の役割は、食べるだけでなく、話す、呼吸する、表情をつくるなどとても大切です。一生自分の歯で「元気に笑顔で会話ができる」「おいしく食事を食べることができる」ように、お口の健康を守る方法について最新の科学的根拠に基づいて、具体的にお話をします。



▶ 藤田 美枝子 (FUJITA, Mieko)

「お口の健康と歯科衛生士の役割」

お口の健康は全身の健康と大きく関わっており、生涯にわたって自分の歯を1本でも多く保つことが大切です。むし歯や歯周病予防など、お口の健康を守る方法について、歯科衛生士の役割を紹介しながらお話しします。



▶ 松原 ちあき (MATSUBARA, Chiaki)

「口腔機能と食支援」

オーラルフレイルは、口の機能の健常な状態と口の機能低下との間にある状態で、将来の要介護認定のリスクとの関連が高いことが知られています。食生活や話すことにかかせない口腔機能について、さまざまなライフステージにあわせた歯科的対応についてお話しします。



▶ 吉田 直樹 (YOSHIDA, Naoki)

「今から行おう歯周病予防」

う蝕（むし歯）と歯周病は、口の2大疾患と言われており、歯を失ってしまう原因としても、1位と2位になっています。特に、中高年以降では、歯周病が1位となっています。中学生や高校生では、重度の歯周病患者は、少ないため、歯周病に対する意識があまりないことが多いのですが、正しい知識と予防法を身につけることが将来のためにも重要です。



社会福祉学科 出前講義

▶ 江原 勝幸 (EBARA, Katsuyuki)

「災害時に高齢者や障がい者などの生活はどうなる？」

防災対策の出発点は、災害で自分や家族の生活がどうなるのかの問題意識。次に、災害で自宅や学校などにどんな被害が想定されているのかを知ること。そして、ハンディのある高齢者や障がい者などの生活はどうなる、自分にも何かできることはないかを考えます。



▶ 音山 裕宣 (OTOYAMA, Hironobu)

「社会的養育とは何か」



こども家庭庁は、社会的養護を「保護者のない児童や保護者に監護させることが適当でない児童を公的責任で社会的に養育し、保護するとともに養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと」と定義しています。対象となる子どもは全国で約42,000人もいます。社会的に養育するとはどのようなことなのか考えます。

▶ 加藤 恵美 (KATO, Emi)

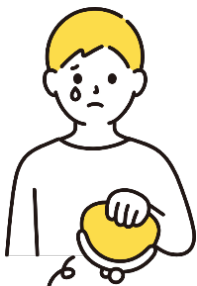
「社会福祉に関心がある方へー社会福祉学を学ぼう！ー」

社会福祉学が何を目指しているのか、どのような学問なのかをはじめとして、社会福祉の専門職が身につけるべき力を静岡県立短大社会福祉学科でどのように学べるかお話ししたいと思います。社会福祉学にふれられる漫画や書籍、映画もご紹介します。



▶ 中澤 秀一 (NAKAZAWA, Shuichi)

「貧困ってなんだ？」

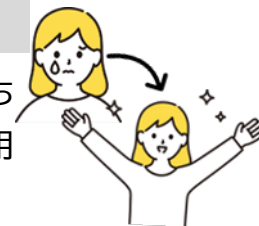


貧困という言葉からどんなことをイメージしますか？一般的にイメージされるものと実際の貧困とは少し違います。食べ物や住む場所が無くて困っていることももちろん貧困ですが、生活することができても、「習い事に通えない」とか「旅行に行けない」とかも貧困になることがあります。これを「相対的貧困」と呼んでいます。新しい貧困の概念について学んでみませんか。

▶ 松平 千佳 (MATSUDAIRA, Chika)

「ハイリスクの子どもたちと遊びによる支援 ホスピタル・プレイ入門」

遊びは優れた支援方法にもなります。遊びを通してハイリスクの子どもたちも健やかに成長することができます。遊びとは何かを考えながら、遊びを用いた支援方法を楽しく学びましょう。



▶ 大石 桂子 (OISHI, Keiko)

「歩いて出かけようー移動の介護技術を学ぼうー」

私たちは、行きたい場所へ、行きたいときに、自分の選んだ方法で目的地に向かいます。生活をするうえで、様々な目的を達成するためにも“移動”はとても重要です。この講座では、「立つ・歩く」ことの基礎知識を学んだうえで、移動に役立つ介護技術を体験します。講義と演習で実施します。



▶ 奥田 都子 (OKUDA, Miyako)

「未来の働き方と家族を守ろうー介護離職を自分ごととして考える」

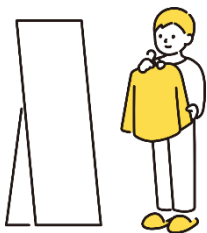
介護は“遠い未来の話”ではありません。この講義では、毎年約10万人が経験する 介護離職 を題材に、家族に介護が必要になったとき何が起きるのか、仕事と介護を両立するために社会や企業がどう取り組んでいるのかを知り、自分の進路選択や働き方とどうつながるのか、未来の自分が困らないために何ができるのかを考えます。



▶ 尾崎 剛志 (OZAKI, Takeshi)

「『しょうがい』と私たち」

私たちは普段、自分のことをどのように見ているのでしょうか。また自分を取り囲む人をどのように見て、自分自身が周りからどのように見られていると思っているのでしょうか。そこに実は「しょうがい」を考えるヒントが隠れています。



▶ 木林 身江子 (KIBAYASHI, Mieko)

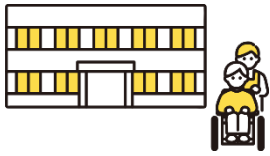
「健康に暮らすための睡眠」

毎日を元気に過ごすためには、質の良い睡眠が欠かせません。ここでは、睡眠と健康の関係、質の良い睡眠のためのセルフケア、高齢者に多い睡眠の問題と介護のポイントについてお話しします。年齢を問わず大切な「眠り」について一緒に考えてみましょう。



▶ 高木 剛 (TAKAGI, Tsuyoshi)

「職業としての介護」



介護は誰にでもできると思われがちですが、決してそのようなことはありません。高齢者や障害者の生活に対する思いを受け止め、根拠に基づいた介護を計画的に実践する能力が求められます。介護とは何か、介護と看護の違い、専門職と職業倫理、根拠に基づいた介護、将来の可能性などについて一緒に考えましょう。

▶ 濱口 晋 (HAMAGUCHI, Susumu)

「言葉の不自由な人への接し方を学ぼう」

言葉の出るしくみをわかりやすく解説し、言語障害の原因とケアについての基本的な知識を伝えます。また、言葉が不自由でも、周囲の人とわかりあっていくために、お互いに何が大切かを考えます。



こども学科 出前講義

▶ 林 韓燮 (YIM, Hanseop)

「子どもと造形」

造形遊びでは「素手」で楽しむことを大切にしています。それには理由があります。指先は全身の中でも神経が最も集中している場所です。自分の手で触れ、形を変える刺激が脳にダイレクトに伝わるからこそ、子どもたちは「楽しい!」と感じるのです。それを体感してみませんか？



▶ 及川 直樹 (OIKAWA, Naoki)

「子どもと運動」



皆さんは体を動かすことが好きですか？子どもは体を動かして遊ぶ中で様々な動きを身に付け、運動能力を高めていきます。乳幼児期に体を動かして遊ぶことは、とても大切です。子ども向けの運動遊びを実際に体験しながら、遊びの特性や運動発達の実態・特徴を学びましょう。

▶ 菊地 篤子 (KIKUCHI, Atsuko)

「子どもとともに生活する」

子どもの生活が整うことは、豊かで健やかな成長につながります。そして、子どもの生活を整えるのは、子どもと共に過ごす大人の役割でもあります。「基本的な生活習慣」をキーワードに、大人も子どもも、日々の生活を振り返りながら、子どもにとって望ましい生活の在り方について、一緒に学びましょう。



▶ 甲賀 崇史 (KOHGA, Takashi)

「保育学生になったら」



何を勉強するの？実習は楽しい？忙しくてバイトできないってほんと？就職活動いつから始まるの？みんな希望する園に就職できるの？…保育学生になったら、どのような生活を送ることになるのでしょうか。保育学生のリアルをお伝えします。

▶ 小林 佐知子 (KOBAYASHI, Sachiko)

「子どもの心の発達とは？」

乳幼児の心の発達と大人のかかわり方について学習しましょう。乳幼児期は心が急速に発達します。この時期の発達は、将来の学習や生活の土台になっていきます。この大切な時期に、周囲の大人はどのように関わるとよいのか、心理学の知識をお伝えします。



▶ 崔 美美 (CHOI, Mimi)

「子どもの権利 ～みんな幸せに生きる～」

人権は、人間らしく生きるための権利です。権利とは、ひとりぼっちの自由ではなく、互いの自由を認め合うことです。また、人権は人がそれぞれの資質や能力を生かして自分本来の生き方や成長を可能にする（自己実現）ために必要です。子どもたちが、人間らしく、幸せに生きられ、健康に成長していくために必要なものについて一緒に考えていきましょう。



▶ 松浦 崇 (MATSUURA, Takashi)

「子どもと社会問題」

社会には、貧困や虐待、差別など、さまざまな困難を抱えながら生活する子どもたちがいます。現代の子どもたちをめぐって、どのような社会問題があるのでしょうか。問題の原因や背景、そして、支援のための取り組みについて、一緒に考えていきましょう。



▶ 山本 学 (YAMAMOTO, Manabu)

「子どもと音楽」

子どもは日々の生活の中で、つくり歌や替え歌など自然と音や音楽につながっていく表現を見せてくれます。また自然の音に気がつくなど大人の想像を超えた感性に満ちています。この講座では、そうした子どもたちの音楽表現が、どのように生活の中から生まれ、育まれていくのかを、身近な事例を交えながらわかりやすく解説します。後半では、子どもたちに人気の手遊び歌を取り上げ、実際に皆さんと一緒に楽しく覚えていきます。アレンジのコツも紹介します。音楽を通して子どもと心を通わせる時間の楽しさを、ぜひ体感してみてください。

